

科学技術振興機構と厚生労働省からの研究費**Grants from JST and MHLW**西島 正弘^{1,2} (¹国立医薬品食品衛生研究所, ²JST)

文部科学省関係の主な科学研究補助金(科研費)は、文部科学省、日本学術振興会(JSPS)、科学技術振興機構(JST)が交付するものに大別される。JSTが行う「戦略的創造研究推進事業」は、国(文部科学省)が示した戦略目標のもとにJSTが研究領域を設定し、この研究領域ごとに研究提案を募集する、所謂トップダウンタイプの研究費である(JSPSが交付する科研費が、研究者の自由発想に基づくボトムアップタイプなものであるのと対照的である)。研究チームを編成して実施するチーム型研究(CRESTタイプ)と、個人で研究を実施する個人型研究(さきがけタイプ)があり、いずれの場合も、定められた研究領域ごとに研究総括者が選定され、この研究総括のもとで研究提案を募集、選考する。本シンポジウムでは、私が研究総括を努める「さきがけ研究 代謝と機能制御」を例に取り、応募状況や研究費、研究の進め方などについて紹介する。

厚生労働省関連の研究補助金としては、厚生労働省が行う「厚生労働科学研究補助金」、「がん研究助成金」、独立行政法人医薬基盤研究所が行う「保険医療分野における基礎研究推進事業」、財団法人ヒューマンサイエンス振興財団が行う「政策創薬総合研究事業」等がある。これら競争的研究費についても紹介する。